

ハーブ・ブランドデザインの進捗

平素より大変お世話になっております。東大むら塾副代表の蔡毓婷です。今年度より新しく始まったハーブプロジェクトを担当しております。

ハーブプロジェクトでは当初から予定変更をし、今年を栽培試験期間と位置付けました。現在はレモングラスとパクチーを植えていますが、今後2-3種類増やし、各チームメンバーが栽培法、加工法を研究します。研究成果に基づき来年からの大規模栽培品種を選定する予定です。

ブランドデザインにつきましては、より多くの人に知ってもらえるようなハーブ製品ブランドコンセプト・ロゴ・広告方法の考案や、印象に残る東大むら塾のホームページ刷新、プロモーションビデオ作りを進めております。(蔡毓婷 2年)

飯館村での活動について

平素よりお世話になっております。東大むら塾副代表の藤田太郎です。

今年度よりむら塾では相川地域に加え、「新地域連携」として福島県飯館村での活動を開始しました。プロジェクトメンバーは現在1年生から3年生の8名です。福島県飯館村は、2016年度まで全村が福島第一原発事故に伴う避難区域に指定されていた地域で、現在でも一部地区は帰還困難区域に指定されています。

6月1～2日に、最初の現地訪問を行いました。飯館村で放射線測定や農泊事業などを通じた地域活性化に取り組む「NPO法人ふくしま再生の会」の方にご案内頂き、村内の各地域の視察を行いました。避難指示解除から2年が経ちましたが、まだ帰還者は少なく若い世代の帰還が全く進んでいないなど厳しい様子が見受けられました。一方、地域の中には花卉栽培を行っている人や、

畜産農家の方など個人で活動されている方もおり、町おこしに熱い想いを持っている方も一定数おられます。

今後むら塾としては、訪問を重ねる中で活動の方針を決定し、今年度中に一つのプロジェクトを立ち上げたいと考えております。

飯館村で得た知見を相川地区に、その逆もまた然りで、複数地域で活動する中で両地域の発展に寄与して行きたいと考えております。

(藤田太郎 3年)



↑ 飯館村での写真

寺子屋の案内

お世話になっております。本年度の寺子屋企画を担当させていただきます、東京大学理科2類の吉山優吾です。

本年度も東大むら塾と富津市による寺子屋企画を開催いたします。寺子屋企画とは、夏休みに市役所や小学校の自習室で、富津市の子どもたちに東大むら塾のメンバーが勉強のお手伝いをするというものです。例年のものより規模を拡大し、富津市役所と天神山小学校で開催することを予定しております。

市役所では8月の木曜日(1日と8日)、天神山小学校では8月26日に開催いたします。富津市の子どもたちと交流できるこの機会を我々も非常に楽しみにしております。ぜひ皆様お誘いあわせの上ご参加下さい。

特に天神山小学校としては最後の開催となります。お世話になった学び舎での思い出づくりに我々も尽力させていただきます。

子どもたちにただ勉強を教えるだけでなく、勉強に関するお悩み相談など東大生の視点からできるアドバイスを交え、充実した時間にしたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。(吉山優吾 2年)

田植え合宿報告

いつもお世話になっております。田植え合宿責任者でした文科三類2年の藤枝です。

2019年5月4日から6日にかけて新入生に相川やむら塾の活動の知ってもらおうという目的で吉四六村に泊まり込み、田植え合宿を行いました。

合宿1日目には相川の皆様方をお招きして吉四六村でバーベキューを実施しようと企画しておりました。しかし悪天候となり急遽農村共同館に場所を移して実施することになりましたが、多くの皆様に来ていただきなんとか実施することができました。

大変賑やかで楽しいバーベキューにすることができ嬉しい限りです。

また合宿1、2日目には田植えを行い合計3反1畝植えることができました。

相川の皆様の多大なるご支援・ご協力のもと実施することができました。本当にありがとうございます。(藤枝望音 2年)



↑ 田植え合宿での田植えの様子



<https://www.facebook.com/todaimurajuku/>



<https://www.instagram.com/today.murajuku/>